



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 黒田グループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 287A URL <https://www.kuroda-group.com/hd/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 細川 浩一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 社長室長 (氏名) 半田 久雄 TEL 03-6685-5115
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	90,363	△1.5	4,997	5.8	4,511	△1.7	2,453	△30.4	2,391	△31.1	4,787	△7.1
2025年3月期第3四半期	91,695	△6.3	4,721	432.3	4,589	—	3,523	—	3,473	—	5,152	900.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	56.33	56.07
2025年3月期第3四半期	81.81	81.81

(注) 当社は2024年9月21日付で株式1株につき10株の割合で株式分割を、2024年10月18日付で株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	102,162	40,617	39,374	38.5
2025年3月期	95,782	39,608	38,426	40.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	30.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	31.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	△0.3	6,700	13.0	6,100	10.0	4,100	3.1	4,000	2.2	94.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	44,683,980株	2025年3月期	44,683,980株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,234,000株	2025年3月期	2,234,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	42,449,980株	2025年3月期3Q	42,449,980株

(注) 当社は2024年9月21日付で株式1株につき10株の割合で株式分割を、2024年10月18日付で株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の通商政策に伴う各国・地域ごとの景気変動及び中国でのレアアース輸出規制の強化に伴う通商摩擦等でサプライチェーンの変化への懸念が払拭されず、先行きの不透明な状況が継続しております。

このような状況下、当社は当社グループの持続的な成長、企業価値の向上に繋げていくため、3ヵ年経営計画（2026年3月期～2028年3月期）を策定し、「製造1：商社2の売上構成を基本としたグループ運営」を事業展開の基本方針として掲げ、次の成長の柱となる製造事業の組み入れも視野に入れたポートフォリオマネジメントの推進、付加価値の向上に資するデジタル対応・技術力の強化、現地化の徹底に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上収益は903億63百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は49億97百万円（前年同期比5.8%増）、グループ会社からの配当源泉税及び固定資産売却益にかかる税負担の増加等により親会社の所有者に帰属する四半期利益は23億91百万円（前年同期比31.1%減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

<製造>

国内製造（日本におけるものづくり・サービスを提供）：

液晶生産材事業は、液晶用配向膜印刷版の最大市場である中国での拡販活動が奏功し、売上は増加いたしました。一方、台湾・韓国では売上が減少したことにより、全体での売上は前年同期比減少となりました。自動化設備では、足元でハードディスク・ドライブ用各種設備の受注が堅調に積み上がり、売上は前年並みまで回復しております。

電設資材事業は、電設業界の需要は底堅く、新製品を含めた各種資材の販売強化により売上が増加いたしました。

回路設計・受託開発事業は、自動車関連の回路設計を中心に売上が増加いたしました。

海外製造（海外におけるものづくり・サービスを提供）：

ハードディスク・ドライブ部品事業は、生成AIの普及に伴うデータセンター用ニアラインモデルの生産台数が増加し、シール・ラベル等を中心とした各種部品の売上が増加したものの、フィルター製品の一部顧客向け供給が前年度末に終了したため売上が減少いたしました。

アルミダイカスト事業では、産業モーターをはじめとする各種アルミダイカスト製品の売上が前年並みとなりました。

自動車用樹脂成形金型事業は、主要顧客への金型の売上が前年並みとなりました。

また、当第3四半期連結累計期間において、固定資産の売却益17億73百万円及び固定資産の減損5億29百万円を計上いたしました。この結果、製造事業の売上収益は229億31百万円、営業利益は33億58百万円、営業利益率14.6%となりました。

<商社>

車載（特定の顧客へグローバルにサービスを提供）：

日系自動車メーカーの中国市場における苦戦の影響に加え、米国の通商政策や中国によるレアアース輸出管理強化に伴うサプライチェーンの変化等に引き続き注視する必要がありますが、足元で大きな影響は顕在化しておらず、プリント基板を含む電子部品等の売上が前年同期比増加いたしました。

地域（各国・地域の顧客へカスタマイズしたサービスを提供）：

空調機関連、OA機器及び一部のFA機器関連の需要増により高付加価値部材の売上は増加いたしました。一方で、中国の景気減速に伴う中国内での各種部材の需要が減少したほか、国内におけるEV関連部材及びアミューズメント用の中小型液晶部材の需要も低調に推移し、売上は減少いたしました。また、当第3四半期連結累計期間において、中国子会社における構造転換費用として2億30百万円を計上いたしました。

この結果、商社事業の売上収益は689億3百万円、営業利益は25億15百万円、営業利益率3.7%となりました。

上記各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等8億76百万円があります。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,021億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ63億80百万円の増加となりました。営業債権及びその他の債権18億1百万円、棚卸資産14億29百万円、その他の金融資産7億80百万円が増加したことが主な増加要因です。

負債合計は615億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億71百万円の増加となりました。営業債務及びその他の債務49億28百万円が増加したことが主な増加要因です。

資本合計は406億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億9百万円の増加となりました。利益剰余金が14億28百万円減少（四半期利益による増加23億91百万円、その他増加2百万円、配当金の支払いによる減少38億20百万円）しましたが、その他の資本の構成要素が23億76百万円増加したことが主な増加要因です。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期（2025年4月1日から2026年3月31日）の連結業績見通しにつきましては、2025年5月15日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	15,476	16,248
営業債権及びその他の債権	28,805	30,606
棚卸資産	10,221	11,650
その他の金融資産	140	111
その他の流動資産	1,517	2,256
流動資産合計	56,158	60,871
非流動資産		
有形固定資産	15,575	16,065
使用権資産	645	639
のれん	19,061	19,067
無形資産	1,970	2,274
その他の金融資産	1,615	2,423
繰延税金資産	474	523
その他の非流動資産	284	299
非流動資産合計	39,624	41,290
資産合計	95,782	102,162

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	20,987	25,915
借入金	7,362	7,405
リース負債	383	343
未払法人所得税	723	1,718
その他の金融負債	77	568
その他の流動負債	3,099	2,820
流動負債合計	32,630	38,769
非流動負債		
借入金	21,041	20,106
リース負債	358	355
退職給付に係る負債	802	900
繰延税金負債	1,016	1,145
その他の非流動負債	327	269
非流動負債合計	23,544	22,775
負債合計	56,174	61,544
資本		
資本金	11,642	11,642
資本剰余金	10,599	10,599
利益剰余金	13,682	12,254
自己株式	△1,627	△1,627
その他の資本の構成要素	4,131	6,506
親会社の所有者に帰属する持分合計	38,426	39,374
非支配持分	1,182	1,243
資本合計	39,608	40,617
負債及び資本合計	95,782	102,162

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 （要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年12月31日）
売上収益	91,695	90,363
売上原価	75,536	75,299
売上総利益	16,159	15,064
販売費及び一般管理費	11,311	11,648
その他の収益	84	1,823
その他の費用	211	241
営業利益	4,721	4,997
金融収益	577	156
金融費用	710	642
税引前四半期利益	4,589	4,511
法人所得税費用	1,066	2,058
四半期利益	3,523	2,453
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,473	2,391
非支配持分	50	61
四半期利益	3,523	2,453
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	81.81	56.33
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	81.81	56.07

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年12月31日）
四半期利益	3,523	2,453
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△1	2
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産の変動	229	537
純損益に振り替えられることのない項目合計	228	539
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	△7	△76
在外営業活動体の換算差額	1,408	1,872
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,401	1,796
税引後その他の包括利益	1,629	2,334
四半期包括利益	5,152	4,787
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,102	4,726
非支配持分	50	61
四半期包括利益	5,152	4,787

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株 予約権	確定給付 制度の再 測定	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の変動
2024年4月1日残高	11,642	11,971	9,351	△3,000	257	—	510
四半期利益			3,473				
その他の包括利益						△1	229
四半期包括利益合計	—	—	3,473	—	—	△1	229
配当							
株式報酬取引			349				
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			71		△129	1	△71
所有者との取引額合計	—	—	420	—	△129	1	△71
2024年12月31日残高	11,642	11,971	13,244	△3,000	128	—	668

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ の公正価 値の変動	在外営業活 動体の換算 差額	合計			
2024年4月1日残高	△55	3,468	4,180	34,144	1,120	35,264
四半期利益			—	3,473	50	3,523
その他の包括利益	△7	1,408	1,629	1,629		1,629
四半期包括利益合計	△7	1,408	1,629	5,102	50	5,152
配当			—	—		—
株式報酬取引			△129	220		220
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			△71	—		—
所有者との取引額合計	—	—	△200	220	—	220
2024年12月31日残高	△62	4,876	5,609	39,466	1,170	40,636

当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株 予約権	確定給付 制度の再 測定	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産の変動
2025年4月1日残高	11,642	10,599	13,682	△1,627	153	—	446
四半期利益			2,391				
その他の包括利益						2	537
四半期包括利益合計	—	—	2,391	—	—	2	537
配当			△3,820				
株式報酬取引					43		
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			2			△2	
所有者との取引額合計	—	—	△3,819	—	43	△2	—
2025年12月31日残高	11,642	10,599	12,254	△1,627	196	—	983

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	合計
	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ の公正価 値の変動	在外営業活 動体の換算 差額	合計			
2025年4月1日残高	27	3,504	4,131	38,426	1,182	39,608
四半期利益			—	2,391	61	2,453
その他の包括利益	△76	1,872	2,334	2,334		2,334
四半期包括利益合計	△76	1,872	2,334	4,726	61	4,787
配当			—	△3,820		△3,820
株式報酬取引			43	43		43
その他の資本の構成要素から利 益剰余金への振替			△2	—		—
所有者との取引額合計	—	—	41	△3,778	—	△3,778
2025年12月31日残高	△49	5,376	6,506	39,374	1,243	40,617

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年4月1日 至2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年4月1日 至2025年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,589	4,511
減価償却費及び償却費	1,795	1,767
減損損失	—	529
支払利息	377	455
認識の中止を伴わない金融負債の条件変更から生じる 利得及び損失（△は益）	△467	—
固定資産売却損益（△は益）	△23	△1,695
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△1,466	△769
棚卸資産の増減額（△は増加）	662	△1,127
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	1,079	4,626
未収消費税等の増減額（△は増加）	△46	△520
その他の金融負債の増減額（△は減少）	338	373
その他	△92	△448
小計	6,745	7,702
利息及び配当金の受取額	107	150
利息の支払額	△193	△279
法人所得税の支払額又は還付額	△594	△1,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,066	5,919
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,475	△2,776
有形固定資産の売却による収入	25	2,767
無形資産の取得による支出	△200	△507
投資有価証券の売却による収入	208	—
その他	△30	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,473	△588
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	5,000	—
長期借入による収入	25,000	—
長期借入金の返済による支出	△31,451	△1,050
リース負債の返済による支出	△389	△364
配当金の支払額	—	△3,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,840	△5,233
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,753	99
現金及び現金同等物の期首残高	15,144	15,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	589	674
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,486	16,248

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメント

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、提供するサービスの性質により「製造」「商社」として区分し、当社及び当社の連結子会社を設置して、各々が独立した経営単位として、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、当社が「製造」「商社」を包括的・横断的に統括し管理することとしております。

従って、当社グループは、その2つの事業セグメントを報告セグメントとしております。各報告セグメントの主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメント	製造	商社
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・液晶用配向膜印刷版の製造及び販売 ・精密組立・各種自動化設備の製造及び販売 ・電設関連資材の製造及び販売 ・電子回路設計／基板設計の受託開発及び販売 ・ハードディスク・ドライブ用部品の製造及び販売 ・自動車向け大型樹脂成形金型の製造及び販売 ・産業モーター用アルミダイカスト製品の製造及び販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に自動車業界やエレクトロニクス業界の販売先に対して、電子部品や電気材料等を販売 ・日本・海外の販売先に対して、グループネットワークを活用し、それぞれの国・地域でのニーズに合わせた商品の販売

(2) セグメント収益及び業績

前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

(単位：百万円)

	製造	商社	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益					
外部顧客への売上収益	21,536	70,159	91,695	—	91,695
セグメント間の売上収益 (注) 1	1,325	221	1,546	△1,546	—
計	22,861	70,380	93,242	△1,546	91,695
セグメント利益 (△損失)	3,128	2,624	5,752	△1,031	4,721
金融収益					577
金融費用					710
税引前四半期利益					4,589

(注) 1. セグメント間の売上収益は、市場の実勢価格等に基づいて計上しております。

2. 調整額には、主にセグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

（単位：百万円）

	製造	商社	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益					
外部顧客への売上収益	21,739	68,624	90,363	—	90,363
セグメント間の売上収益 (注) 1	1,192	279	1,471	△1,471	—
計	22,931	68,903	91,834	△1,471	90,363
セグメント利益 (△損失)	3,358	2,515	5,873	△876	4,997
金融収益					156
金融費用					642
税引前四半期利益					4,511

(注) 1. セグメント間の売上収益は、市場の実勢価格等に基づいて計上しております。

2. 調整額には、主にセグメント間取引消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「製造」セグメントにおいて529百万円の減損損失を認識し、要約四半期連結損益計算書の売上原価に計上しております。